

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスtoiro		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 29日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 29日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境設定が適切に行われている。	一日の活動を毎日職員全員で確認し、療育の漏れや配慮の漏れが内容に行っている。	保護者への定期的なヒヤリングを行い、要望と療育のずれが内容に行っていく。
2	児童のことを十分に理解している。	困りごとに応じて支援内容を変更している。	継続して行っていく。
3	アセスメントや支援の説明を丁寧に行っている。	連絡帳などを通じて濃い情報交換を行っている。	保護者の要望を聞き逃さないよう毎日確認する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	研修制度の充実	日々話し合いや簡易的な研修は行っていたがあくまで最低下bbとなっていた。	内容の充実を図る。
2	地域交流の少なさ。	立地が子育て世代が少ないことが要因	外出支援を行い交流を能動的に行っていく。
3	父母会などの開催	多忙な方や家族上の理由で参加できない保護者がいる。	様々な方に参加してもらいやすいようなイベントを設定する。